

スタートアップ企業 新潟県内に 1566 社 企業数は全国 21 位

業種別では「農・林・水産」が目立つ
スタートアップ企業比率は全国 42 位と低位

新潟県・スタートアップ企業調査(2025 年)



本件照会先

目黒 健太郎(調査担当)
帝国データバンク
新潟支店
025-245-5606
info.niigata@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/10/03

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

新潟県内にスタートアップ企業は 1566 社あることが判明した。都道府県別では、スタートアップ企業数(SU社数)が 21 位であるのに対し、スタートアップ企業比率(SU比率)は 42 位と企業全体に占める割合は全国的に低い。業種別ではSU社数では「建設」が最多、SU比率では「農・林・水産」が最高だった。また、市区郡別では、企業数の多い地区でSU社数が多かったものの、SU比率では地域によりバラツキがみられた。

※株式会社帝国データバンク新潟支店は、2025 年 9 月時点の自社データベースをもとに、新潟県に本店を置く創業または設立から 10 年以内の企業を「スタートアップ企業」と定義し、調査、分析を行った。なお、同調査は 2020 年 12 月に行って以来 2 回目。

※本文の表中に記載されている「SU社数」=スタートアップ企業数、「SU比率」=スタートアップ企業比率

スタートアップ企業数は全国 21 位も、 スタートアップ企業比率は 42 位と低迷

スタートアップ企業数(創業または設立から 10 年以内の企業数、SU社数)は、全国に 130,370 社あることが判明した。1 位は「東京都」(25,350 社)で、「大阪府」(11,185 社)、「神奈川県」(8,956 社)、「福岡県」(8,294 社)など企業数の多い大都市圏が続いた。「新潟県」(1566 社)は 21 位であった。

一方、全体の企業数に占めるスタートアップ企業の比率(SU比率)でみると、1 位は「香川県」の 13.73%で、以下「福岡県」(13.26%)、「東京都」(12.63%)、「愛媛県」(11.78%)などが続いた。「新潟県」(5.04%)はSU社数では 21 位であったが、SU比率では 42 位と低迷しており、起業・創業の少ない状態が続いている。

都道府県別

都道府県別スタートアップ企業数

都道府県	SU社数	都道府県	SU社数
1 東京都	25,350	25 宮崎県	1,475
2 大阪府	11,185	26 長野県	1,419
3 神奈川県	8,956	27 岐阜県	1,414
4 福岡県	8,294	28 大分県	1,385
5 埼玉県	5,321	29 鹿児島県	1,289
6 北海道	5,320	30 山口県	1,253
7 愛知県	5,183	31 石川県	1,205
8 千葉県	5,075	32 長崎県	1,107
9 兵庫県	4,407	33 青森県	1,081
10 広島県	3,656	34 富山県	1,064
11 静岡県	3,244	35 滋賀県	942
12 宮城県	2,339	36 福井県	932
13 愛媛県	2,292	37 岩手県	918
14 香川県	2,180	38 佐賀県	869
15 三重県	1,997	39 徳島県	823
16 岡山県	1,960	40 奈良県	801
17 熊本県	1,956	41 山形県	762
18 京都府	1,845	42 山梨県	723
19 沖縄県	1,746	43 鳥取県	494
20 群馬県	1,745	44 和歌山県	470
21 新潟県	1,566	45 秋田県	462
22 茨城県	1,549	46 島根県	459
23 福島県	1,495	47 高知県	446
24 栃木県	1,482	全国	130,370

都道府県別スタートアップ企業比率

都道府県	SU比率(%)	都道府県	SU比率(%)
1 香川県	13.73	25 鹿児島県	7.04
2 福岡県	13.26	26 愛知県	6.73
3 東京都	12.63	27 栃木県	6.71
4 愛媛県	11.78	28 滋賀県	6.63
5 神奈川県	11.51	29 鳥取県	6.58
6 大阪府	10.14	30 福島県	6.49
7 沖縄県	9.98	31 富山県	6.48
8 千葉県	9.73	32 岩手県	6.42
9 広島県	9.56	33 福井県	6.42
10 宮城県	9.25	34 群馬県	6.41
11 宮崎県	9.25	35 青森県	6.15
12 熊本県	8.88	36 岐阜県	6.11
13 三重県	8.69	37 京都府	5.94
14 大分県	8.52	38 奈良県	5.87
15 埼玉県	8.23	39 山梨県	5.64
16 兵庫県	8.19	40 長野県	5.47
17 岡山県	8.15	41 茨城県	5.26
18 北海道	7.69	42 新潟県	5.04
19 静岡県	7.41	43 島根県	4.96
20 石川県	7.36	44 高知県	4.70
21 徳島県	7.34	45 山形県	4.67
22 山口県	7.33	46 秋田県	3.94
23 佐賀県	7.18	47 和歌山県	3.74
24 長崎県	7.04	全国	8.67

業種別、SU社数では「建設」が最多、 SU比率では「農・林・水産」が最高

業種別でみると、SU社数では「建設」が 513 社で最多となったほか、「サービス」が 446 社で続き、同 2 業種で全体の約 6 割を占めた。

一方、SU比率でみると「その他」を除き「農・林・水産」が 9.58%でトップ、「不動産」(8.53%)、「サービス」(6.10%)などが続いた。

社数は少ないながらも、SU比率では「農・林・水産」が 9.58%と「その他」を除き最高となったが、これは新潟県農業・経営支援センターなどによる就農支援が奏功していることなどが要因だと思われる。

業種別

新潟県

	SU社数	SU比率(%)
農・林・水産	85	9.58
建設	513	5.62
不動産	112	8.53
製造	112	2.65
卸売	117	3.99
小売	119	2.84
運輸	31	4.41
サービス	446	6.10
その他	31	10.40
	1,566	

全国

	SU社数	SU比率(%)
農・林・水産	2,586	11.85
建設	41,678	9.86
不動産	12,788	12.21
製造	5,570	3.60
卸売	11,582	7.22
小売	8,577	5.39
運輸	3,232	6.76
サービス	43,196	10.54
その他	2,727	13.51
	131,936	

市区郡別、SU社数では「長岡市」が最多、 SU比率では「北蒲原郡」が最高

市区郡別では、SU社数では「長岡市」が 296 社で最多。「新潟市中央区」(219 社)、「上越市」(112 社)、「新潟市東区」(106 社)が 100 社超で続いた。なお、新潟市 8 区を合計すると 626 社でトップとなる。

一方、SU比率では、「北蒲原郡」が 9.18%でトップ、「刈羽郡」(8.33%)、「新潟市中央区」(6.90%)、「長岡市」(6.80%)が続いた。

市区郡別

市区郡	SU社数	SU比率(%)	市区郡	SU社数	SU比率(%)
新潟市北区	56	5.74	糸魚川市	22	4.07
新潟市東区	106	6.31	妙高市	17	4.09
新潟市中央区	219	6.90	五泉市	12	2.22
新潟市江南区	58	6.24	上越市	112	4.88
新潟市秋葉区	40	5.60	阿賀野市	20	3.43
新潟市南区	23	4.20	佐渡市	11	2.15
新潟市西区	92	6.46	魚沼市	27	4.01
新潟市西蒲区	32	4.27	南魚沼市	59	5.80
【新潟市計】	626	6.14	胎内市	6	1.85
長岡市	296	6.80	北蒲原郡	18	9.18
三条市	47	2.64	西蒲原郡	4	3.36
柏崎市	63	5.97	南蒲原郡	6	4.92
新発田市	31	3.03	東蒲原郡	8	5.63
小千谷市	24	4.46	三島郡	1	2.22
加茂市	5	1.63	南魚沼郡	12	6.06
十日町市	46	4.80	中魚沼郡	11	6.40
見附市	19	3.78	刈羽郡	6	8.33
村上市	19	2.63	岩船郡	1	1.64
燕市	37	2.44			

まとめ

本調査の結果、2025年9月時点で新潟県にスタートアップ企業は1566社あることが判明した。しかし、スタートアップ企業比率は全国47都道府県中では42位と下位に低迷しており、前回調査(2020年12月、同41位)に続き低位にとどまっている。

こうしたなか、新潟県では地域に根ざしたイノベティブなスタートアップ企業を選定し、公的機関と民間企業が連携して集中的に支援することで、選定企業の飛躍的な成長と、新潟のスタートアップエコシステムの強化を目指す「J-Startup NIIGATA」などの取り組みを進めている。全国的にみると依然としてスタートアップ企業の割合は低い新潟県だが、こうした取り組みがスタートアップ企業の増加やそれに伴う地域活性化につながることを期待したい。